

EZCast ProAV

EZCast ProAV シリーズ ワイヤレスモデル

WT02 送信機 / WR02 受信機

日本語版 取扱説明書・保証書



●製品を正しくお使いいただくために、使用前に必ず本取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

⚠ 必ずお守りください

お客様への危害・損害を防ぐため、必ずお守りいただく内容をご説明します。



不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いた場所など安定性に欠ける場所に設置しないでください。機器の落下などにより、けがや機器の破損・故障の原因となるおそれがあります



機器の上に乗らない、重い物を置かない

けがや機器の破損・故障の原因となるおそれがあります



密閉された空間や火気の近くでは使用しない

機器内部が高温になり、熱暴走による機器の動作不良、破損・故障のほか、発火・火災などの原因になるおそれがあります



湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気があたる場所では使用しない

機器の動作不良、破損・故障のほか、発火・火災などの原因になるおそれがあります



自分で修理や分解、改造をしない

発火や感電、けがをするおそれがあります。お客様ご自身による修理や改造、分解による損害・故障について、当社は一切責任を負いません。また、お客様ご自身による修理や改造、分解による損害・故障の修理・交換は保証期間内であっても有料となります



製品のインターフェースやすき間に針金などの金属物や異物・指を入れない

機器の動作不良、破損・故障のほか、けがや感電、発火・火災などの原因になるおそれがあります

異物が本体に入ったら、電源プラグを抜いてお買い上げの販売店にご相談ください



電源プラグを引き抜くときは、必ず電源プラグを持つ

コンセントから引き抜く際にコードを引っ張ると、コードが傷み、火災・感電の原因となるおそれがあります



機器を移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから引き抜く

移動時にコードが傷つき、火災・感電の原因となるおそれがあります



水のかかる場所では使用しない、濡れた手で電源プラグを触らない

機器に雨・雪・水がかかる場所では使用しないでください。また、機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。液体が機器に付着したり、中に入った場合、発火・火災や感電の原因となる場合があります



異常時は電源プラグをコンセントから引き抜く

発火・発煙、異臭・異音、機器内部に水・異物が混入した際など、機器に異常が見られる場合は速やかに電源プラグをコンセントから引き抜いてください。そのまま使用を続けると火災、感電、故障などにつながるおそれがあります

取扱説明書をお読みになるにあたって

- ・ 本取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- ・ 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- ・ この取扱説明書につきましては、万全を尽くして製作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・ 本書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止しております。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証規定をご参照ください）

- ・ 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 保証書に記載されている保証が全てであり、この保証の外は、明示・黙示の保証を含め、一切保証しません。
- ・ この説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社では一切責任を負いません。
- ・ 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社では一切責任を負いません。
- ・ 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。
- ・ 保証規定は、本取扱説明書最終章の「8. 保証規定」を参照ください。

商標

- ・ Apple、Macintosh、MacBook、Mac、Mac OSなどはApple社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Wi-Fi、Wi-Fi Alliance、Wi-Fi Direct、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、Wi-Fi CERTIFIED、WPAおよびWPA2、WPA3は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- ・ 「USB」、「USB-C®」、「USB Type-C®」は、USB Implementers Forumの商標登録です。
- ・ その他本取扱説明書に記載されている会社名、製品名、技術・仕様名称等は、各社または特定団体の登録商標または商標です。

目次

取扱説明書をお読みにするにあたって	3
免責事項（保証内容については保証規定をご参照ください）	3
商標	3
目次	4
1. はじめに	5
製品情報	5
主な機能	5
注意事項	6
接続距離の目安	6
2. WT02 送信機	7
正面と背面	7
外観	7
各インターフェースに対応・接続する機器	8
技術仕様	9
同梱物	9
3. WR02 受信機	10
正面と背面	10
外観	10
インターフェースに対応・接続する機器	11
技術仕様	12
同梱物	12
4. 構成	13
映像信号の延長（エクステンダー）	13
映像信号の分配（スプリッター）	13
映像信号の切り替え（スイッチ）	14
5. 構成別のペアリング・使用方法	15
映像信号の延長（エクステンダー）・映像信号の分配（スプリッター）	15
映像信号の切り替え（スイッチ）	16
ペアリングイメージ	17
6. ハードウェア接続	18
リモート KVM スイッチ（USB キーボード/マウス）	18
IR コントロール（赤外線通信）	18
シリアル信号（UART） ※本体表記は、「RS232」	19
7. オーディオ（音声）入出力	20
HDMI 入力と HDMI 出力	20
AUX 入力と HDMI 出力	20
HDMI 入力と HDMI/AUX 出力	21
HDMI/AUX 入力と HDMI/AUX 出力	21
HDMI 入力と AUX 出力	22
AUX 入力と AUX 出力	22
8. 保証規定	23
保証期間	23
初期不良・不具合対応について	23
修理のご依頼について	24
保証期間終了後の対応について	24
お問い合わせ先	27

1. はじめに

この度は、EZCast ProAV シリーズ ワイヤレスモデル（以下、「本製品」と表記します）をお買い上げ頂きありがとうございます。

本製品は、映像を同時配信できる HDMI ワイヤレス送受信機です。パソコンや AV 機器など（以下、「映像出力元端末」）の映像・音声の HDMI 出力を、簡単な操作で送受信機間の専用 Wi-Fi（無線通信）を利用して 1～4 台のディスプレイに同時出力することができます。専用 Wi-Fi で映像を伝送するため、HDMI ケーブルの取り回しの煩わしさを解消します。

製品情報

本製品は、HDMI1.4 信号に対応した HDMI タイプ A コネクタの映像出力ポートを持ったパソコン、タブレット端末、ゲーム機、カメラ、DVD や Blu-ray プレイヤーなどの映像出力装置であれば、OS に関わらず映像配信が可能です。また、映像出力端末側にアプリケーションやソフトウェアをインストールする必要はありません。

本製品は、送信機を「WT02 送信機」、受信機を「WR02 受信機」と呼びます。
本製品を使用するには、WT02 送信機 1 台以上と WR02 受信機 1 台以上の組み合わせが必要となります。

主な機能

- **映像信号の延長（エクステンダー）：**
1 台の送信元から 1 台のディスプレイ・スピーカーへ出力することができます。（理論値最大 180m まで）
- **映像信号の分配（スプリッター）：**
1 台の送信元から複数のディスプレイ・スピーカーへ出力することができます。
- **映像信号の切り替え（スイッチ）：**
複数の映像出力端末を 1 台のディスプレイ・スピーカーへ出力することができます。
※1 画面のみの表示です。1 台のディスプレイに複数の映像を同時出力することはできません。
- **リモート KVM スイッチ：**
WR02 受信機にキーボード・マウスを接続し、離れた場所に設置したパソコンやサーバなどを操作することができます。
- 離れた場所に設置したスピーカーから、音声を再生することができます。
- 離れた場所に設置した IR（赤外線通信）受信装置を操作することができます。
- 離れた場所に設置したシリアル信号（UART）対応機器を利用することができます。

注意事項

- **電波法により、屋外・野外での使用はできません。**
本製品で使用している Wi-Fi は 5GHz 帯の電波を使用しており、屋外での使用は法律に抵触するおそれがあります。必ず室内・建物内でのご利用をお願い致します。
- **本書に記載した「接続距離」はおおよその目安となり、その距離を保証するものではありません。** 設置場所のレイアウトや周囲の IT 環境などによって、本製品の Wi-Fi 接続が影響を受ける場合があります。
- 送信機 - 受信機間のデータ通信は、本製品に組み込まれている専用 Wi-Fi 環境を使用して行います。この専用 Wi-Fi 環境には、ペアリングされた EZCast ProAV シリーズ ワイヤレスモデル以外の機器は接続できません。
- 本製品には有線 LAN ポートがありますが、ファームウェアアップグレードや本シリーズ専用の管理システムを利用する際にのみ使用します。送信機 - 受信機間のデータ通信には使用できません。予めご了承ください。

接続距離の目安

WT02 送信機と WR02 受信機間の接続距離の目安は、以下となります。

WT02 送信機	WR02 受信機	おおよその接続距離
1 台	1 台	180m ほど
1 台	2 台	15m ほど
1 台	4 台	13m ほど
1 台	5 台以上	非推奨

- 上記接続距離は、見通しが良くかつ Wi-Fi への影響を受けにくい環境でのおおよその距離となります。
- 使用している 5GHz 帯の Wi-Fi は、家電や無線 LAN 同士の干渉を受けにくく、他の無線 LAN に比べて通信の安定性に優れているとされます。
- ただし、設置環境によって Wi-Fi が影響を受ける可能性があります。
 - ・ 5GHz 帯の性質上、建物や鉄筋コンクリートの壁やパーティションなどの障害物があると、Wi-Fi がつながりにくくなるため、映像・音声の遅延や停止が起こる可能性が高くなります。
 - ・ スマートフォンやモバイルルーターなど電波を発生するネットワーク機器や家電製品などによっても影響を受ける可能性があります。
 - ・ その他、Wi-Fi への影響につきましてご考慮の上、お使い頂きますようお願いいたします。

2. WT02 送信機

正面と背面

HDMI の入力と出力があり、映像出力元端末と接続して使用します。

WR02 受信機との見分け方

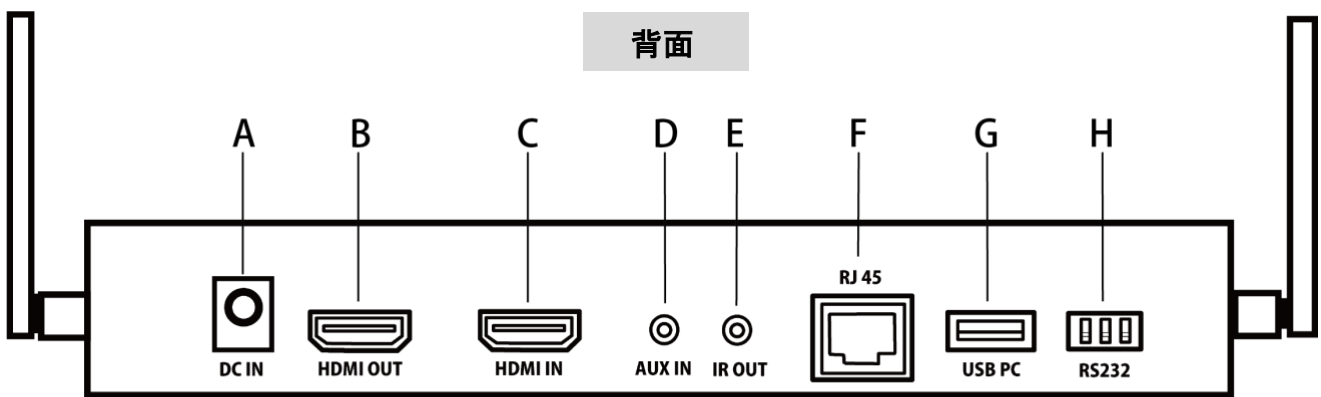
天板に「EZCast ProAV TX」と印字されています。

背面には HDMI 出力ポート[HDMI OUT]と HDMI 入力ポート[HDMI IN]の 2 つがあります。

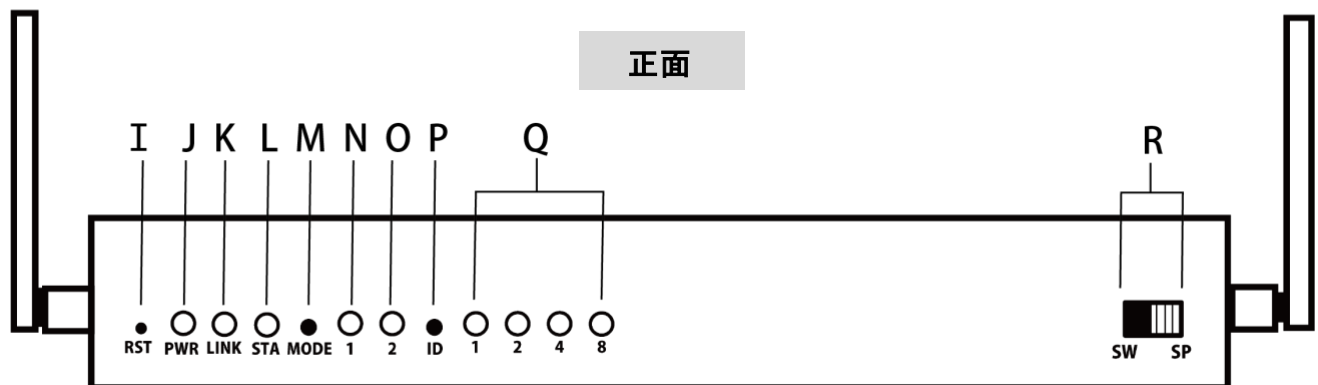


外観

背面



正面



インターフェースと LED とスイッチ

背面

- A. **DC IN** : 電源差込口。同梱されている電源アダプターを接続します。電源スイッチはありませんので、AC アダプターを接続した時点で電源投入となります。
- B. **HDMI OUT** : HDMI 出力ポート。ループバック用 HDMI ディスプレイに接続します。有線 LAN によるネットワーク環境経由ではなく、WT02 送信機内部で折り返し（ループバック）された HDMI 信号を出力します。
- C. **HDMI IN** : HDMI 入力ポート。映像出力元端末の HDMI 出力と接続します。
- D. **AUX IN** : 音声入力ポート。映像出力元端末の音声出力ポートと接続します。
- E. **IR OUT** : IR コントロール端子（送信側）。同梱されている IR アダプター（送信）を接続し、IR（赤外線通信）信号をリモートコントロールすることができます。
- F. **RJ45** : 有線 LAN ポート。管理専用のネットワークとなります。
この有線 LAN を使った映像転送はできません。IP アドレスは DHCP での割り振りのみ、固定不可。セグメントとは、192.168.10.0 のみ。
- G. **USB PC** : USB Type-A ポート。同梱されているケーブルでパソコンの USB Type-A ポートと接続することで、キーボードやマウスを WR02 受信機側からリモートコントロールする際に使用します。（リモート KVM スイッチ）
- H. **RS232** : シリアルポート。シリアル信号（UART）をリモートコントロールする際に使用します。

正面

- I. **RST** : リセットボタン。再起動や設定を初期化するときに使用します。
- J. **PWR** : 電源 LED。電源が入ると緑色に点灯します。
- K. **LINK** : 機器が Wi-Fi 通信と接続すると緑色に点滅します。
- L. **STA** : 機器が HDMI ケーブルに接続し、HDMI 信号を検知すると緑色に点灯します。
- M. **MODE** : MODE1 LED、MODE2 LED の点灯を切り替えます。
- N. **MODE1** : 現時点では使用しません。（常時消灯）
- O. **MODE2** : 現時点では使用しません。（常時消灯）
- P. **ID** : チャンネル ID 設定ボタン。クリックするとチャンネル ID が切り替わります。
- Q. **1, 2, 4, 8** : 4 つの LED (4bit) の点灯で 1~15 までのチャンネル ID を表します。
- R. **SP/SW** : 切り替えスイッチ。スプリッターモードとスイッチモードを切り替えます。

各インターフェースに対応・接続する機器

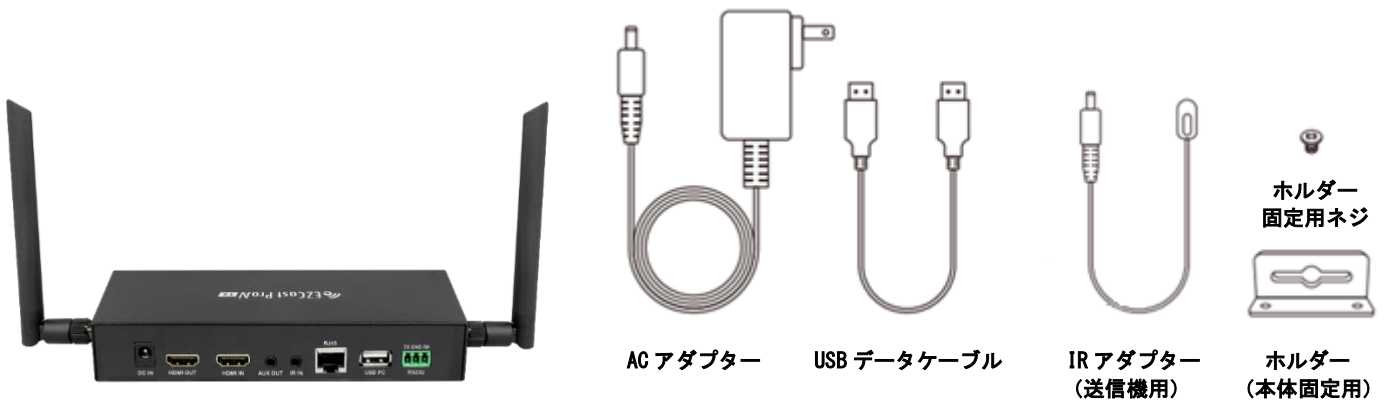
- ・ **HDMI OUT** : HDMI 対応ディスプレイ、プロジェクターなどの映像出力装置、端子形状 : HDMI タイプ A コネクタ
- ・ **HDMI IN** : HDMI1.4 信号に適応した HDMI タイプ A コネクタの映像出力端子を持ったパソコン、タブレット端末、ゲーム機、カメラ、DVD や Blu-ray プレイヤーなどの映像出力装置
- ・ **AUX IN** : 音声用アナログ出力信号に対応する機器、端子形状 : 3.5mm ステレオミニプラグ (3 極)
- ・ **IR OUT** : 同梱されている IR アダプター（送信）。端子形状 : 3.5mm ステレオミニプラグ (3 極)
- ・ **RJ45** : FastEthernet (100BaseT) 及び GigabitEthernet (1000BaseT) に対応するネットワーク。端子形状 : RJ45
- ・ **USB PC** : USB2.0 に対応するパソコン。端子形状 : USB Type-A x 1
- ・ **RS232** : シリアル信号 (UART) 【TX (送信) 信号、Ground、RX (受信) 信号】に対応した機器

技術仕様

- ・ **サイズ** : 170mm (W) × 65mm (D) × 28mm (H) (アンテナ部 除く)
- ・ **重量** : 約 300g (アンテナ部 除く)
- ・ **インターフェース** : LAN ポート、HDMI 出力、HDMI1.4 入力、AUX 入力、IR (赤外線通信) 出力、USB Type-A、シリアル信号端子、電源ポート
- ・ **最大解像度** : 3840×2160 (30fps) または、4096×2160 (24fps)
- ・ **対応 OS** : HDMI1.4 に対応していれば OS 不問。Windows 10、11、Linux (Ubuntu 20.04) で動作確認済み
- ・ **電源** : 専用 AC アダプター (12V/1A)

同梱物

- WT02 送信機本体 x 1 台
- アンテナ x 2 本
- AC アダプター x 1 台
- USB-A データケーブル x 1 本
- IR アダプター (送信機用) x 1 本
- ホルダー (本体固定用) x 2 個
- ホルダー固定用ねじ x 4 個



3. WR02 受信機

正面と背面

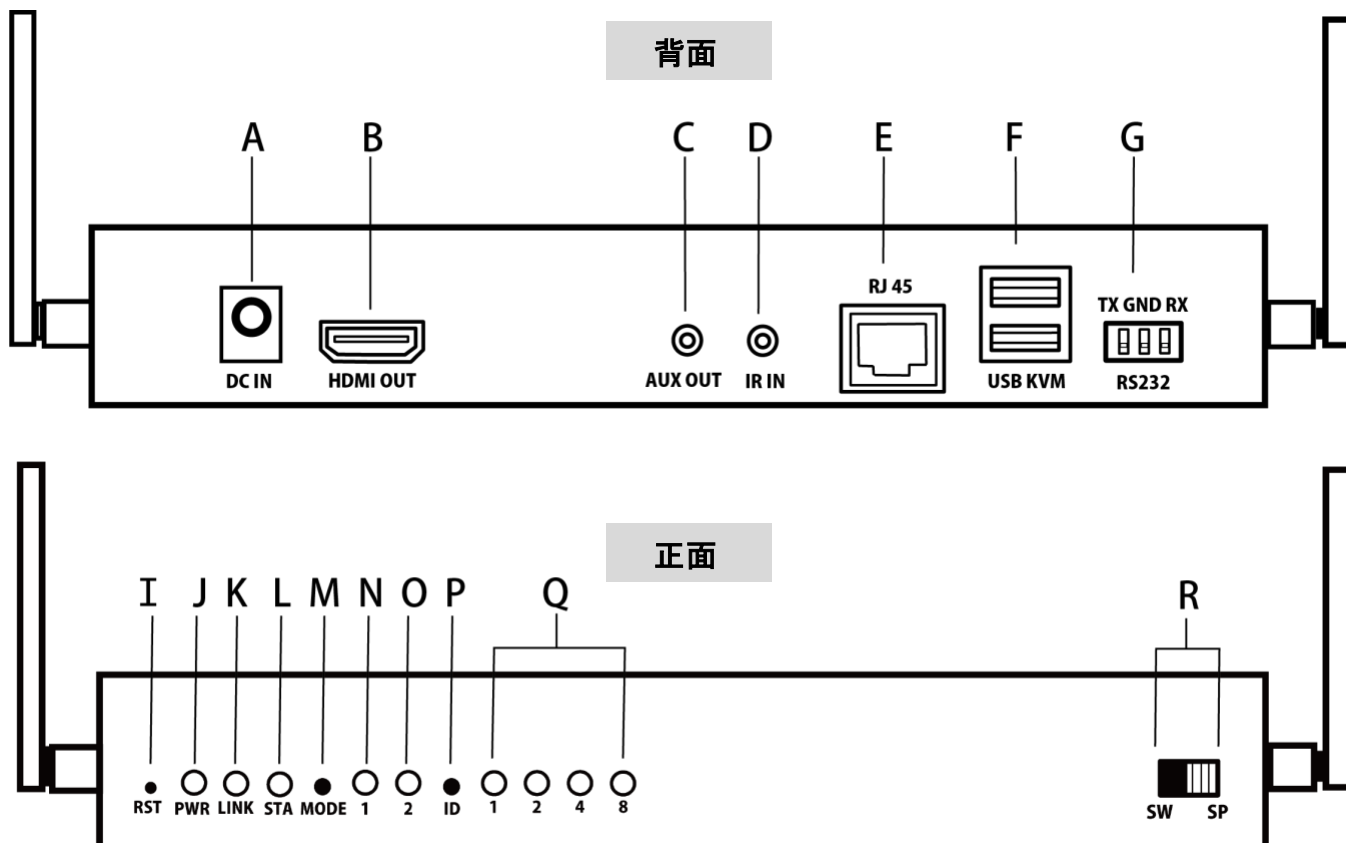
HDMI 出力のみがあり、HDMI ディスプレイと接続して使用します。

WT02 送信機との見分け方

天板に「EZCast ProAV RX」の印字があります。
背面は[HDMI OUT]と印字された HDMI 出力ポート 1 つのみです。



外観



インターフェースと LED とスイッチ

背面

- A. **DC IN** : 電源差込口。同梱されている電源アダプターを接続します。電源スイッチはありませんので、AC アダプターを接続した時点で電源投入となります。
- B. **HDMI OUT** : HDMI 出力ポート。HDMI ディスプレイを接続します。
- C. **AUX OUT** : 音声出力ポート。スピーカーに接続し、音声を出力します。なお、HDMI 出力ポート経由で HDMI 音声も出力することができます。
- D. **IR IN** : IR コントロール端子（受信側）。同梱されている IR アダプター（送信）を接続し、リモートコントロール用の IR（赤外線通信）信号を入力します。
- E. **RJ45** : 有線 LAN ポート。管理専用のネットワークとなります。この有線 LAN を使った映像転送はできません。IP アドレスは DHCP での割り振りのみ、固定不可。セグメントとは、192.168.10.0 のみ。
- F. **USB K/M** : USB Type-A ポート。リモートコントロール用の外部キーボードとマウスの接続に対応します。接続することで WR02 受信機側から WT02 送信機側のパソコンを操作することができます。
- G. **RS232** : シリアルポート。シリアル信号（UART）をリモートコントロールする際に使用します。

正面

- I. **RST** : リセットボタン。再起動や設定を初期化するときに使用します。
- J. **PWR** : 電源 LED。電源が入っているときに緑色に点灯します。
- K. **LINK** : Wi-Fi 通信と接続したときに緑色に点滅します。
- L. **STA** : HDMI ケーブルに接続し、HDMI 信号を検知すると緑色に点灯します。
また、WT02 送信機とのペアリング時にも点滅します。
- M. **MODE** : クリックすると表示モードが切り替わり（モード1で点灯）、長押しすると解像度が最適化されます。
- N. **MODE1** : 消灯しているときは、遅延の少ないグラフィックモードで出力中です。点灯しているときは画質が落ちにくいビデオモードで出力中です。
- O. **MODE2** : 現時点では使用しません。（常時消灯）
- P. **ID** : チャンネル ID 設定ボタン。クリックするとチャンネル ID が切り替わります。
- Q. **1, 2, 4, 8** : 4つの LED（4bit）の点灯で1～15までのチャンネル ID を表します。
- R. **SP/SW** : 切り替えスイッチ。スプリッターモードとスイッチモードを切り替えます。

インターフェースに対応・接続する機器

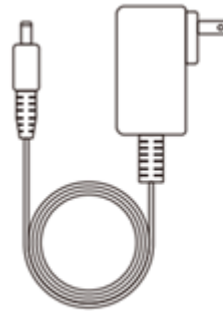
- ・ **HDMI OUT** : ディスプレイ、プロジェクターなどの映像出力装置。端子形状 : HDMI タイプ A コネクタ
- ・ **AUX OUT** : 音声用アナログ入力信号に対応する機器、端子形状 : 3.5mm ステレオミニプラグ（3 極）
- ・ **RJ45** : FastEthernet(100BaseT) 及び GigabitEthernet (1000BaseT) に対応するネットワーク。端子形状 : RJ45
- ・ **USB KVM** : USB2.0 に対応したパソコン用キーボード及びマウス。端子形状 : USB Type-A x 2
- ・ **RS232** : シリアル信号（UART）【TX（送信）信号、Ground、RX（受信）信号】に対応した機器

技術仕様

- ・ **サイズ** : 170mm (W) × 65mm (D) × 28mm (H) (アンテナ部 除く)
- ・ **インターフェース** : LAN ポート、HDMI1.4 出力、AUX 出力、IR (赤外線通信) 入力、USB Type-A、シリアル信号端子、電源ポート
- ・ **最大解像度** : 3840×2160 (30fps) または、4096×2160 (24fps)
- ・ **重量** : 約 290g (アンテナ部 除く)
- ・ **電源** : 専用 AC アダプター (12V/1A)

同梱物

- WR02 受信機本体 x 1 台
- AC アダプター x 1 台
- IR アダプター (受信機用) x 1 本
- ホルダー (本体固定用) x 2 個
- ホルダー固定用ねじ x 4 個



AC アダプター



IR アダプター
(受信機用)



ホルダー
固定用ネジ



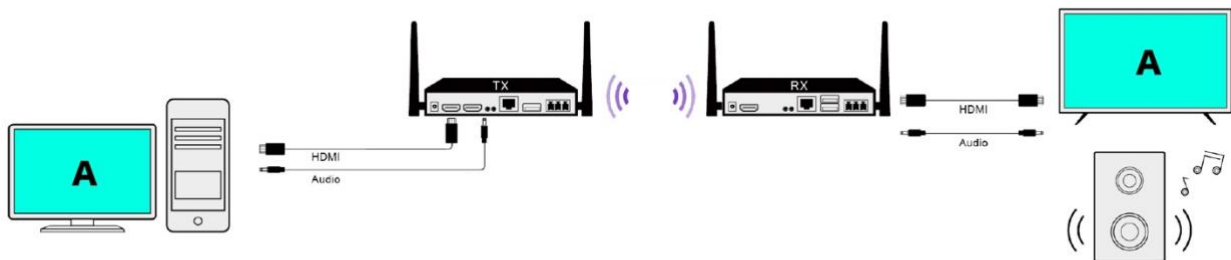
ホルダー
(本体固定用)

4. 構成

映像信号の延長（エクステンダー）

WT02 送信機 1 台 : WR02 受信機 1 台

映像出力元端末 1 台の HDMI 映像を、HDMI ディスプレイ 1 台へ延長して表示します。
送信機と受信機正面にある切り替えスイッチを「SP」（スプリッターモード）にします。

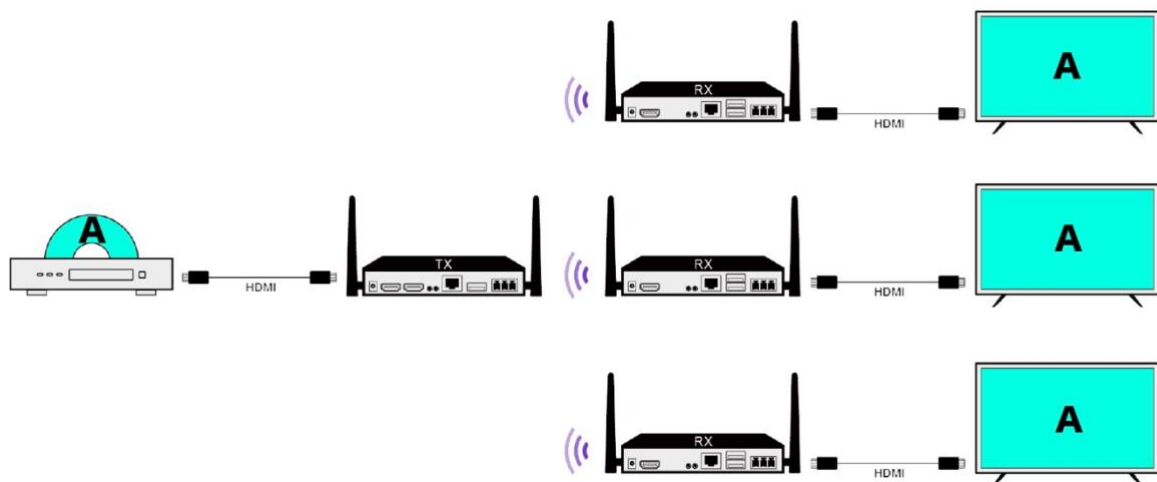


※ 活用例：離れた場所にあるディスプレイ 1 台への映像出力など。

映像信号の分配（スプリッター）

WT02 送信機 1 台 : WR02 受信機 複数台

映像出力元端末 1 台の HDMI 入力を、HDMI ディスプレイ複数台に分配して同時表示します。
送信機と受信機正面にある切り替えスイッチを「SP」（スプリッターモード）にします。



※ 活用例：複数のディスプレイに同じ映像を同時に表示させたいときなど。

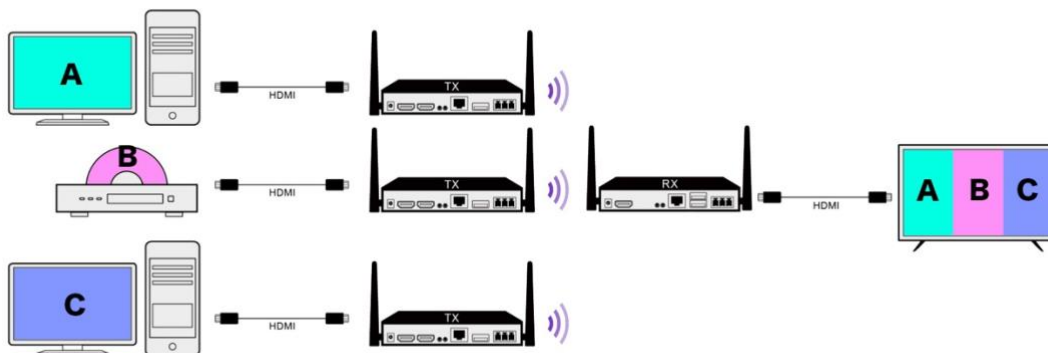
※ 5GHz の Wi-Fi の仕様で、ディスプレイ・受信機の台数が増えるほど、飛距離が短くなります。

映像信号の切り替え（スイッチ）

WT02 送信機 複数台 : WR02 受信機 1 台

複数の映像出力元端末の HDMI 入力を、HDMI ディスプレイ 1 台へ表示します。
 チャンネル ID を切り替えることで、複数の映像出力元端末の画面を表示します。
 送信機と受信機正面の右端にあるスイッチは、「SW」（スイッチモード）にします。

下記例では、A に接続された送信機、B に接続された送信機、C に接続された送信機にそれぞれ異なるチャンネル ID を割り当て、ディスプレイに接続された受信機の ID ボタンを押して送信機を切り替えます。
 なお、スイッチモードでは、複数の画面を同時にディスプレイに表示する分割画面表示はできません。1 画面のみの表示となります。



出力元	送信機		受信機	
		チャンネル ID	チャンネル ID (手動で切り替え)	出力映像
A	X	1	1	A
B	Y	2	2	B
C	Z	3	3	C

※ 活用例：入力側 HDMI 信号を切り替えて、1 台のディスプレイに複数の画面を表示させたいとき

チャンネル ID 設定

- エクステンダー構成やスプリッター構成の時は、チャンネル ID 設定は不要です。（4 つとも消灯）
- ID ボタンを押すごとに、チャンネル ID が 2 進数で繰り上がっていきますので、1～15 までのチャンネル ID を切り替えます。

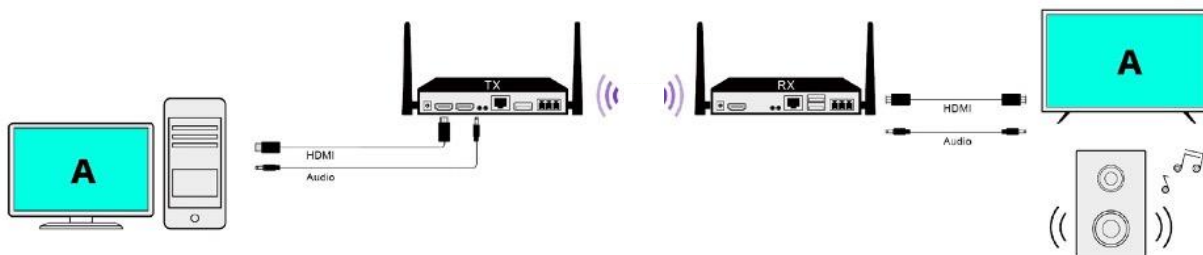
	1	2	4	8		1	2	4	8
ID 1	●	○	○	○	ID 9	●	○	○	●
ID 2	○	●	○	○	ID 10	○	●	○	●
ID 3	●	●	○	○	ID 11	●	●	○	●
ID 4	○	○	●	○	ID 12	○	○	●	●
ID 5	●	○	●	○	ID 13	●	○	●	●
ID 6	○	●	●	○	ID 14	○	●	●	●
ID 7	●	●	●	○	ID 15	●	●	●	●
ID 8	○	○	○	●					

● = 点灯
 ○ = 消灯

5. 構成別のペアリング・使用方法

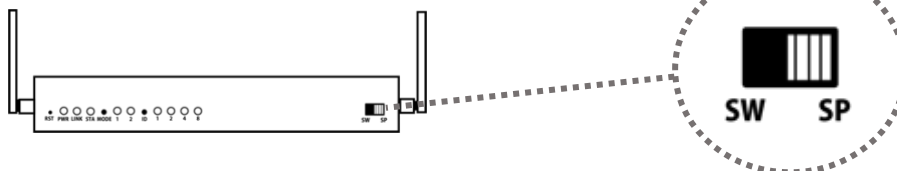
- ・使用前に WT02 送信機と WR02 受信機同士のペアリング作業が必要です。
- ・1度ペアリングを実行すれば、電源を落として再起動してもペアリング状態は維持されます。

映像信号の延長（エクステンダー）・映像信号の分配（スプリッター）

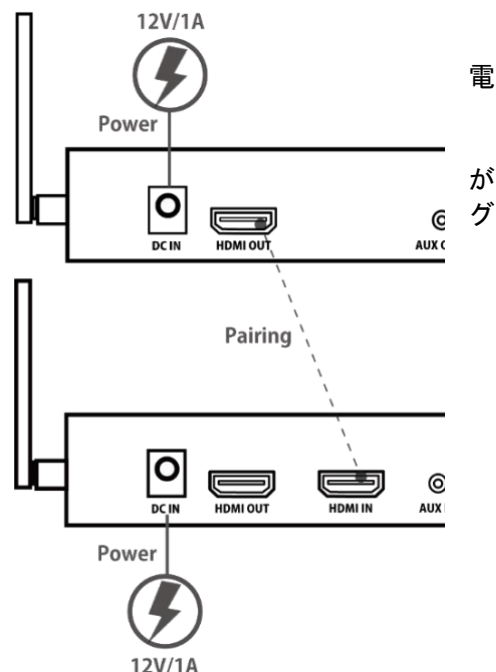


ペアリング

1. WT02 送信機と WR02 受信機どちらも本体正面の切り替えスイッチを「SP」（スプリッターモード）にします。



2. WT02 送信機の[HDMI IN]と WR02 受信機の[HDMI OUT]を、HDMI ケーブルで接続します。
3. WT02 送信機と WR02 受信機それぞれ専用 AC アダプターを接続して、電源を投入します。
4. しばらくすると、WT02 送信機と WR02 受信機のどちらも[STA]の LED 点滅します。WT02 送信機と WR02 受信機で点滅がはじまるタイミングが異なりますのでご注意ください。
5. 数分経つと、双方の[STA] LED の点滅が止まり、点灯します。
6. 映像信号の分配（スプリッター）構成の場合は、1~5 を使用する WR02 受信機すべてに実施します。



映像信号の延長・分配（エクステンダー・スプリッター）での使用方法

・ WT02 送信機

[HDMI IN]と、映像出力元端末の HDMI 出力ポートを、HDMI ケーブルで接続します。
必要に応じて WT02 送信機にループバック用ディスプレイ、パソコンと USB ケーブルなどを接続します。

・ WR02 受信機

[HDMI OUT]と、ディスプレイの HDMI 入力ポートを、HDMI ケーブルで接続します。
必要に応じて、USB 入力用デバイスなどを接続します。

・ 電源投入

表示する全てのディスプレイの電源を投入します。
WR02 受信機、WT02 送信機に専用 AC アダプターを接続して、電源を投入します。

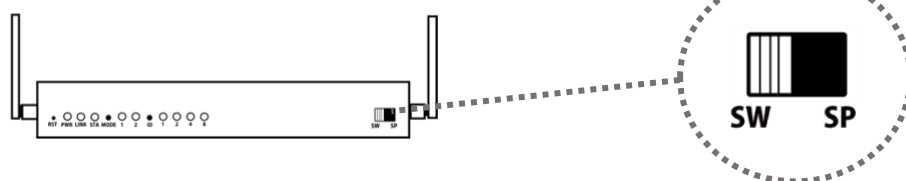
・ 動作確認

送信機・受信機ともに、[PWR] [STA]LED が点灯、[LINK]LED が点滅していることを確認し、しばらくすると画面に映像が出力されることを確認します。

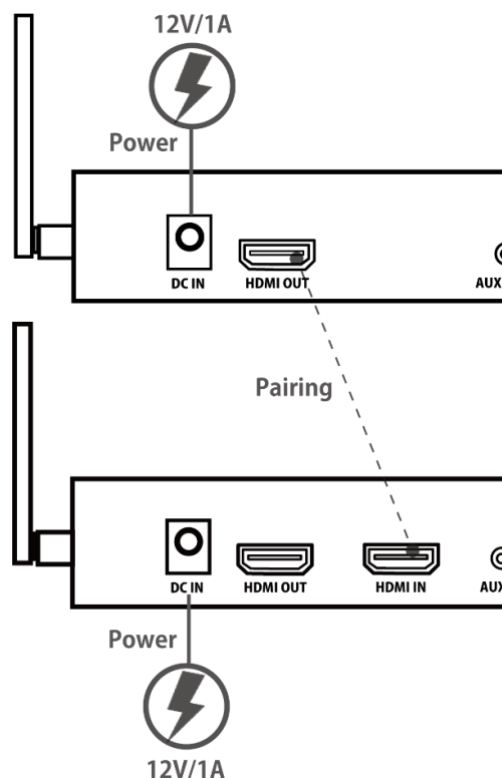
映像信号の切り替え（スイッチ）

ペアリング

1. WT02 送信機と WR02 受信機 どちらも本体正面の切り替えスイッチを「SW」（スイッチモード）にします。



2. WT02 送信機の[HDMI IN] と WR02 受信機の[HDMI OUT]を、HDMI ケーブルで接続します。
3. WT02 送信機と WR02 受信機それぞれ専用 AC アダプターを接続して、電源を投入します。
4. 「ID」ボタンをクリックし、WT02 送信機と WR02 受信機のチャンネル ID を同一の数字に設定します。チャンネル ID は 2 進法で表示されます。詳しくは「6 ハードウェア接続」の「チャンネル ID 設定」をご覧ください。
5. しばらくすると、WT02 送信機と WR02 受信機どちらも [STA] LED が点滅します。WT02 送信機と WR02 受信機で点滅するタイミングは異なりますのでご注意ください。
6. 数分経つと、双方の [STA] LED の点滅が止まり、点灯します。
7. 1~6 を、使用する WT02 送信機すべてに実施します。



映像信号の切り替え（スイッチ）での使用方法

・ WT02 送信機

切り替えスイッチを「SW」（スイッチモード）にし、チャンネル ID を設定します。[HDMI IN]と、映像出力元端末の HDMI 出力ポートを、HDMI ケーブルで接続します。

必要に応じて、WT02 送信機に、ループバック用ディスプレイ、パソコンと USB ケーブルなどを接続します。

・ WR02 受信機

切り替えスイッチを「SW」（スイッチモード）にし、チャンネル ID を設定します。[HDMI OUT]と、ディスプレイの HDMI 入力ポートを、HDMI ケーブルで接続します。必要に応じて、USB 入力用デバイスなどを接続します。

・ 電源投入

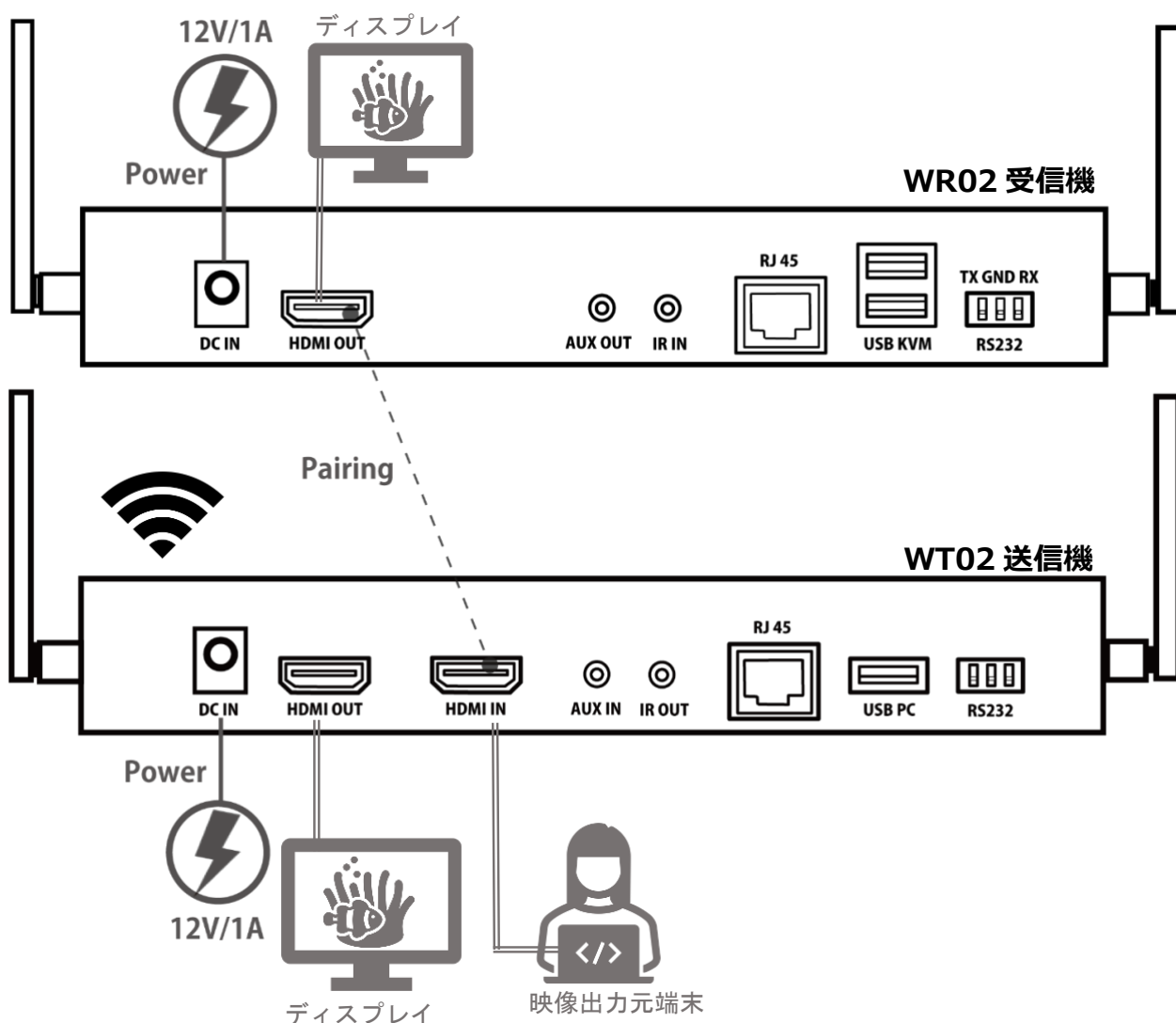
表示する全てのディスプレイの電源を投入します。

WR02 受信機、WT02 送信機に専用 AC アダプターを接続して、電源を投入します。

・ 動作確認

送信機・受信機ともに、[PWR] [STA]LED が点灯、[LINK]LED が点滅していることを確認し、しばらくすると画面に映像が出力されることを確認します。

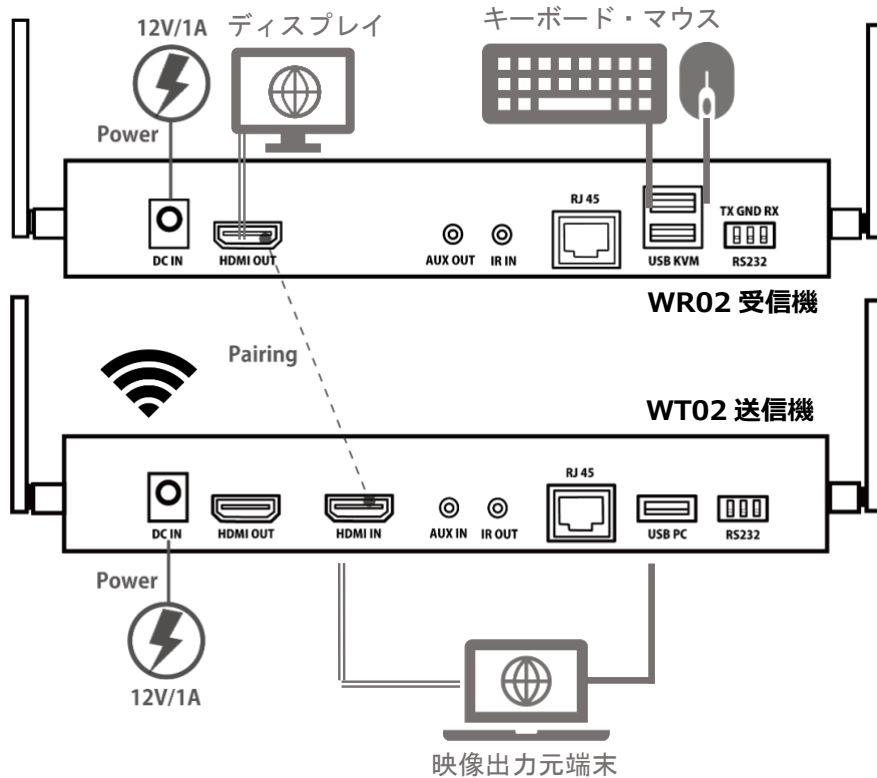
ペアリングイメージ



6. ハードウェア接続

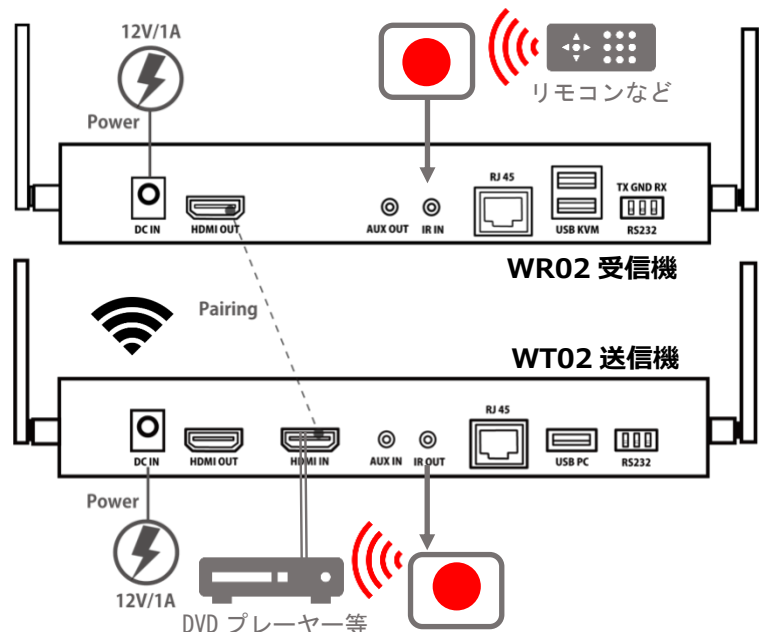
リモート KVM スイッチ (USB キーボード/マウス)

- WR02 受信機に USB キーボード/マウスを接続し、WT02 送信機に同梱されている USB ケーブルでパソコンを接続すると、離れた場所で、パソコン操作が可能です。
- WR02 受信機の [USB K/M] ポートはキーボード/マウスの入力用、WT02 送信機の [USB PC] ポートはパソコンのリバースコントロール出力用です。



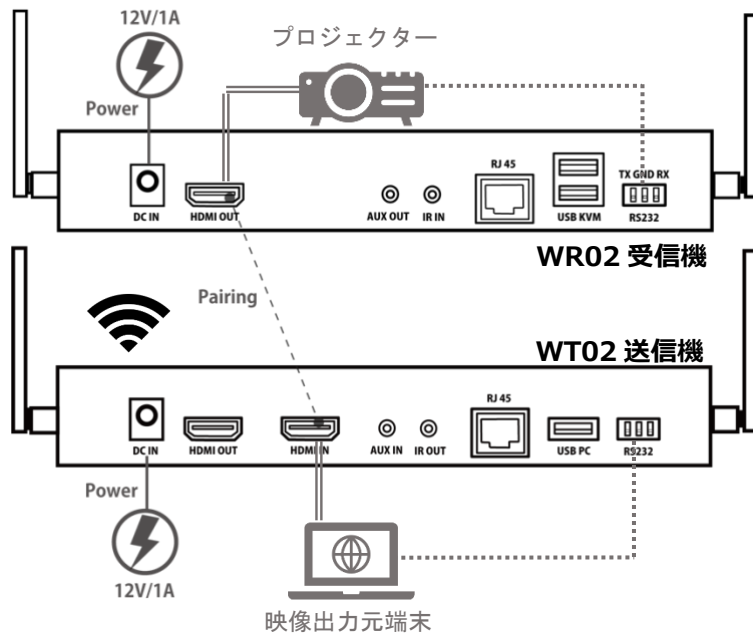
IR コントロール (赤外線通信)

- WR02 受信機と同梱されている IR アダプター (受信)、WT02 送信機と同梱されている IR アダプター (送信) をそれぞれ接続すると、WR02 側から、赤外線リモコンを通じて WT02 送信機側に接続された機器を操作することができます。
- WR02 受信機の [IR IN] は赤外線信号入力用、WT02 送信機の [IR OUT] は赤外線信号出力用です。



シリアル信号 (UART) ※本体表記は、「RS232」

- シリアル信号ポートは、シリアル信号とやり取りを可能にします。
- 下図の例では WR02 受信機に接続されたプロジェクターを送信機からシリアル信号で遠隔操作する例です。



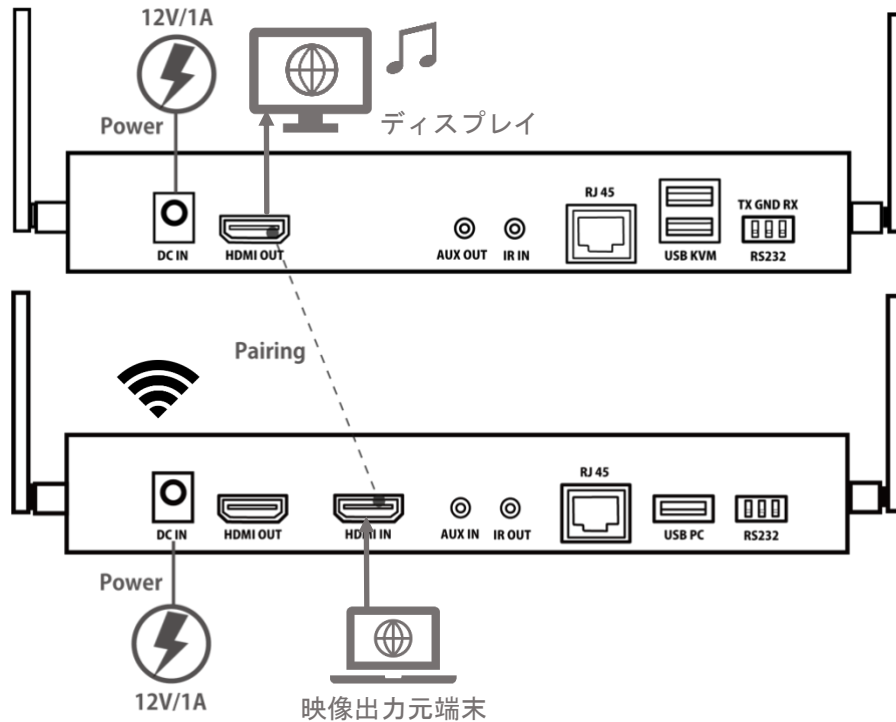
- シリアル信号 (UART) の 3 つのポートは、左から右へそれぞれ TX (送信) 信号、Ground、RX (受信) 信号です。
端子形状 : 3-pin Phoenix Connector



7. オーディオ (音声) 入出力

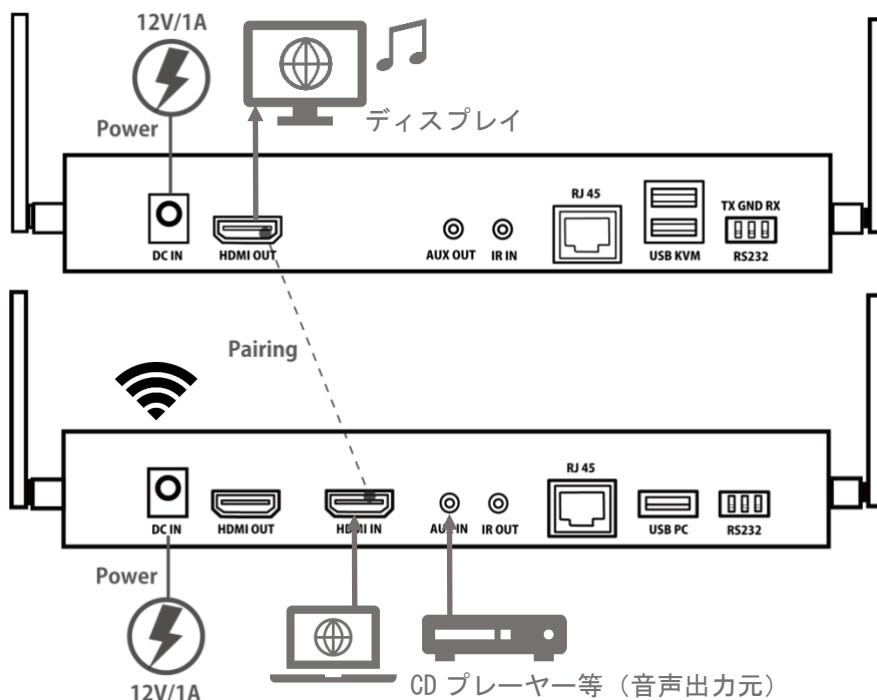
HDMI 入力と HDMI 出力

- WT02 送信機の [HDMI IN] からオーディオソース (音声信号) を入力し、WR02 受信機の [HDMI OUT] に出力します。



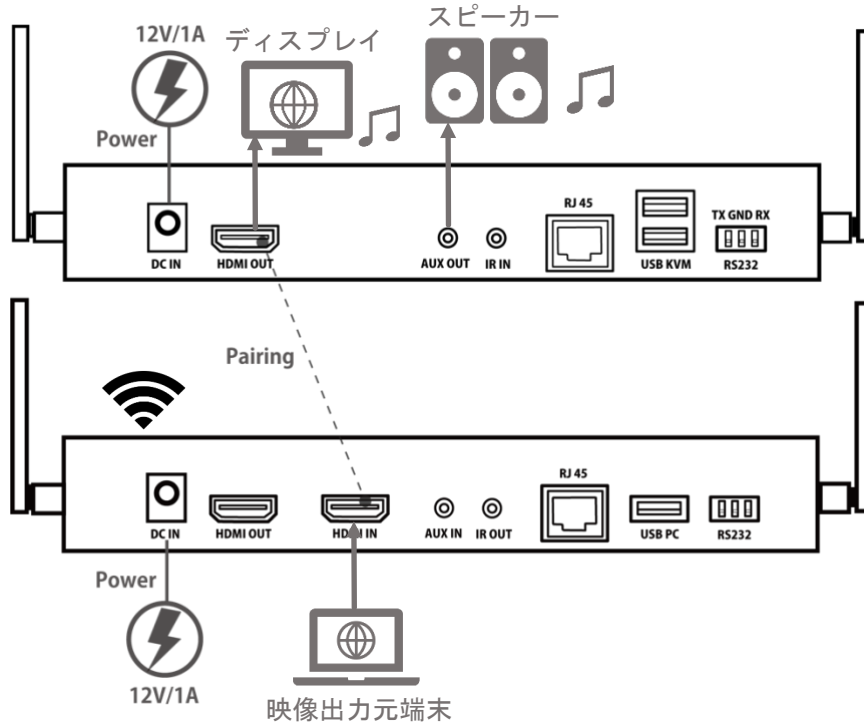
AUX 入力と HDMI 出力

- WT02 送信機の [HDMI IN] ポートと [AUX IN] ポートの両方から音声を入力し、[AUX IN] ポートの音声のみを WR02 受信機に出力することができます。



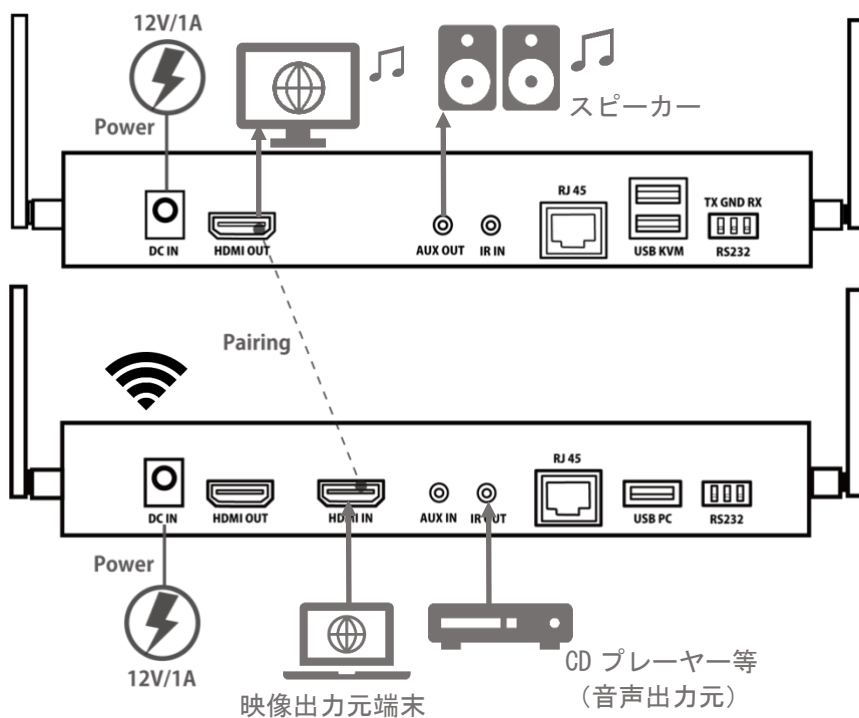
HDMI 入力と HDMI/AUX 出力

- WT02 送信機の[HDMI IN]ポートからオーディオソース（音声信号）を入力し、WR02 受信機の[HDMI OUT]ポートと[AUX OUT]ポートの両方から出力します。



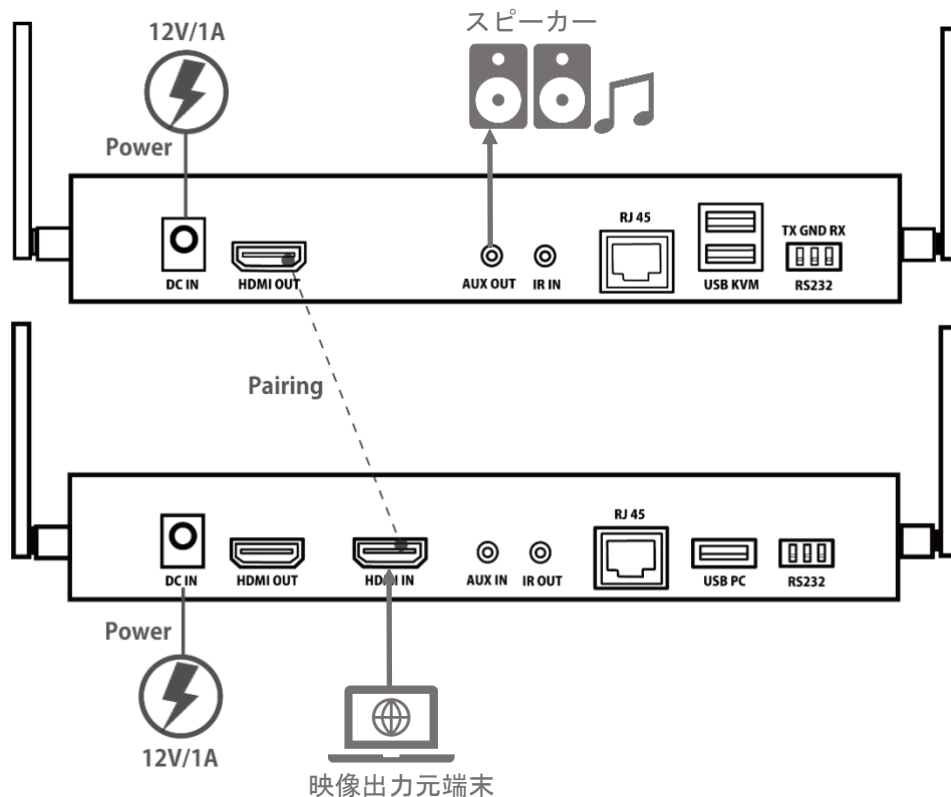
HDMI/AUX 入力と HDMI/AUX 出力

- WT02 送信機の[HDMI IN]ポートと[AUX IN]ポートの両方から音声を入力し、WR02 受信機の[HDMI OUT]ポートと[AUX OUT]ポートの両方から出力機器を接続した場合、WT02 送信機の AUX 入力の音声のみが WR02 受信機の[HDMI OUT]ポートと[AUX OUT]ポートの両方に出力されます。



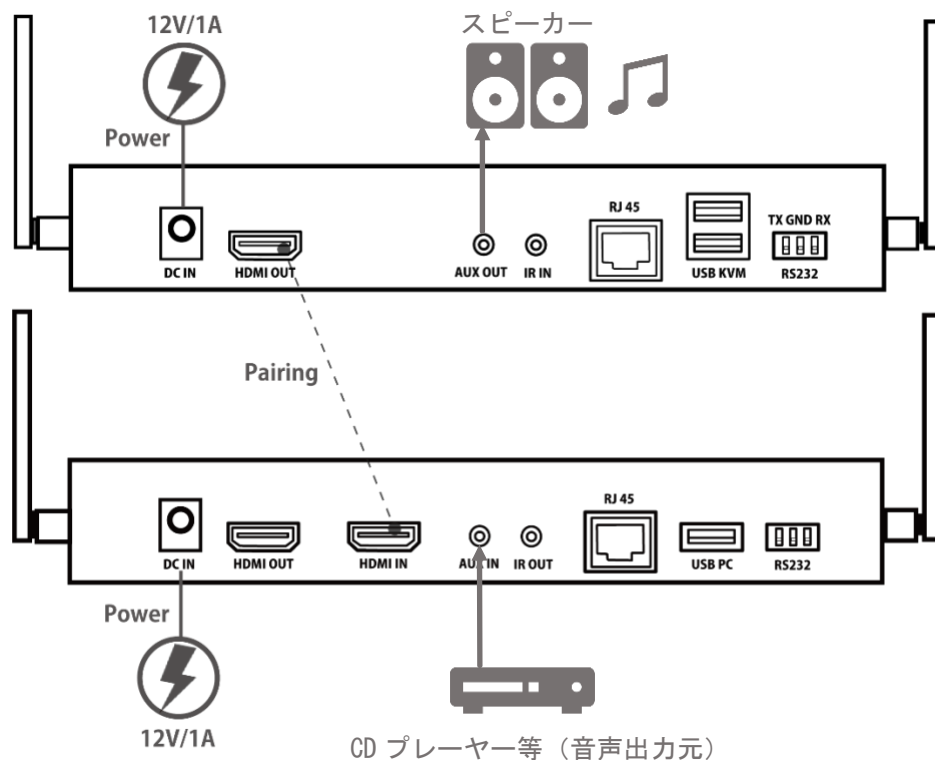
HDMI 入力と AUX 出力

- WT02 送信機の[HDMI IN]ポートから音声を入力し、WR02 受信機の[AUX OUT]ポートに出力することができます。



AUX 入力と AUX 出力

- WT02 送信機の[AUX IN]ポートから音声を入力し、WR02 受信機の[AUX OUT]ポートに出力することができます。



8. 保証規定

保証期間

ご購入日から 1 年間

※ お買い上げの際、保証書に購入日をご記入くださいますよう、お願い致します。

初期不良・不具合対応について

- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に基づいた正常な使用状態で万が一故障・不具合が起きた際、保証規定に従い、初期不良対応や無償修理などを行います。
- 保証を受けるためには、弊社が発行した保証書のご提示が必要となります。
- 保証書に購入店名および購入日時に記載がない場合には無効となります。もしくはご購入されたことが確認できるレシートや納品書等の書類（コピー可）をご用意ください。
- 以下の場合は保証期間内であっても有償または保証対象外となる場合があります。
 1. 保証書または弊社経由で販売したことを証明する書類を紛失された場合
 2. 火災、地震、水害、帯電、その他天災地変、公害や異常電圧による故障・損傷
 3. 落下や不当な取り扱いによる故障・損傷
 4. 製品に添付された取扱説明書による手順や注意事項に従わない使用方法に起因する故障・損傷
 5. 他の機器に起因する故障・損傷
 6. 不当改造、不当調整、ユーザによる部品交換など人為的な操作による故障・損傷
 7. 特定のソフトウェアのみ動作に不具合が生じるなどソフトウェアの相性による動作不良
 8. 一部のアクセサリ・ケーブル・メディア・消耗品
 9. 中古売買、譲渡による場合
- 本製品は、「 **SENDバック保証** 」となります。

SENDバック保証について

製品の保証期間内に故障や不具合が発生した場合、お客様から製品サポートへ製品一式をご送付いただき、動作検証を行います。動作検証の結果、お伝え頂きました故障や不具合を確認できた場合、必要に応じて製品の交換や修理を行い、作業完了後にお客様へ製品をご返送する保守サポートです。

- お客様が代替品を受領された後に、故障した機器をメーカーにお送り頂く「**先出しSENDバック保証サービス**」は、弊社では原則として行っておりません。予めご了承頂きますようお願い致します。
- 本製品の保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間の延長は、原則ございません。
- 保証書の再発行は致しませんので、お客様で保管していただきますよう、お願い致します。
- 弊社より出荷した製品以外の修理・サポートは承っておりません。

修理のご依頼について

- 修理を希望される場合は、下記「HDMI 送受信機専用 お問い合わせフォーム」からご連絡ください。弊社担当者より連絡を差し上げます。内容によっては返信に数日頂く場合がございますので予めご了承ください。
- 事前のご連絡がないまま故障機器を弊社宛にお送りいただいた場合、修理にお時間が必要になったり、連絡事故が発生する可能性があります。**必ずお問い合わせフォームから事前にご連絡いただき、弊社からの返送受付メールを受領してからの故障機器のご発送をお願い致します。**
- 弊社発行の保証書と、機器の管理番号を確認いたしますので、予めご確認ください。管理番号は、機器底面のシールに記載しております(例：120806-ER0216)。
- 不具合等の原因がお客様の設定・接続等の誤りであった場合、また製品の不良・不具合が認められない場合は、技術料を請求させていただく場合がございます。予めご了承ください。

保証期間終了後の対応について

- 保証期間終了後も、ご要望に応じて機器の動作確認・検証を行い、有償での修理を承ります。その場合も下記「HDMI 送受信機専用 お問い合わせフォーム」からご連絡ください。
- 修理料金として技術料（点検・修理・調整などの費用）を頂戴致します。
- 弊社より出荷した製品以外の修理・サポートは承っておりません。

※保証書割愛

※保証書割愛

お問い合わせ先

HDMI 送受信機専用 お問い合わせフォーム



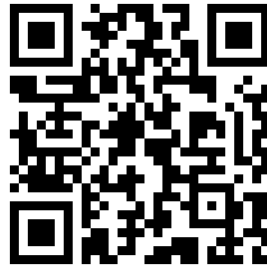
https://www.amulet.co.jp/actionsmicro/hdmi_inquiry/

アマレット サポート・センター



support@amulet.co.jp

本製品に関する情報は、こちらに掲載しております



https://www.amulet.co.jp/actionsmicro/proav_w/

AMULET

アミュレット株式会社 法人営業部
〒101-0021 東京都千代田区外神田 3-5-12
TEL 03-5295-8439

AMU-AM-PAV-W_20230620